

平成 22 年 10 月 21 日

各 位

会 社 名	アイティメディア株式会社
U R L	http://corp.itmedia.co.jp/
代表取締役社長	大 槻 利 樹 (コード番号:2148 東証マザーズ)
問合せ先	管理本部長 小林 教至 (TEL 03-6824-9396)
当社の親会社	ソフトバンク株式会社
代表取締役社長	孫 正 義 (コード番号:9984 東証一部)

第 2 四半期累計期間業績予想および通期業績予想の修正等に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 21 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 4 月 27 日に公表しました、平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）および平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の連結および個別の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結四半期純利益	1 株 当 たり 連結四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,296	百万円 △87	百万円 △83	百万円 △68	円 銭 △1,085.88
今回修正予想 (B)	1,173	△173	△168	△179	△2,871.50
増 減 額 (B - A)	△123	△86	△85	△111	
増 減 率 (%)	△9.4	—	—	—	
(参考) 前期第 2 四半期 実績(平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	百万円 1,162	百万円 △160	百万円 △153	百万円 △183	円 銭 △2,936.59

(注) 1 株当たり連結四半期純利益につきましては、平成 22 年 10 月 1 日付で実施しました株式分割前の金額を記載しております。

2. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	個別売上高	個別営業利益	個別経常利益	個別四半期純利益	1 株 当 たり 個別四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,279	百万円 △54	百万円 △50	百万円 △51	円 銭 △814.41
今回修正予想 (B)	百万円 1,157	百万円 △140	百万円 △135	百万円 △148	円 銭 △2,368.18
増 減 額 (B - A)	△122	△86	△85	△97	
増 減 率 (%)	△9.5	—	—	—	
(参考) 前期第 2 四半期 実績(平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	百万円 1,148	百万円 △101	百万円 △94	百万円 △115	円 銭 △1,840.83

(注) 1 株当たり個別四半期純利益につきましては、平成 22 年 10 月 1 日付で実施しました株式分割前の金額を記載しております。

3. 平成23年3月期通期の連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,915	百万円 110	百万円 117	百万円 104	円 銭 16.60
今回修正予想（B）	2,644	△155	△147	△158	△25.36
増減額（B－A）	△271	△265	△264	△262	
増減率（％）	△9.3	－	－	－	
（参考）前期実績 （平成22年3月期）	百万円 2,551	百万円 △184	百万円 △172	百万円 △241	円 銭 △3,850.77

（注）1株当たり連結当期純利益の計算につきましては、平成22年9月30日現在の発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数に平成22年10月1日付で実施しました株式分割の影響を考慮しております。なお、前期実績の1株当たり連結当期純利益につきましては、株式分割前の金額を記載しております。

4. 平成23年3月期通期の個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	個別売上高	個別営業利益	個別経常利益	個別当期純利益	1株当たり 個別当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,870	百万円 160	百万円 167	百万円 165	円 銭 26.34
今回修正予想（B）	2,595	△105	△97	△111	△17.84
増減額（B－A）	△275	△265	△264	△276	
増減率（％）	△9.5	－	－	－	
（参考）前期実績 （平成22年3月期）	百万円 2,512	百万円 △71	百万円 △59	百万円 △241	円 銭 △3,849.66

（注）1株当たり個別当期純利益の計算につきましては、平成22年9月30日現在の発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数に平成22年10月1日付で実施しました株式分割の影響を考慮しております。なお、前期実績の1株当たり個別当期純利益につきましては、株式分割前の金額を記載しております。

5. 修正の理由

平成23年3月期第2四半期累計期間の連結および個別業績予想につきましては、当社グループの主要顧客であるIT関連企業の広告宣伝費抑制が継続していることから、連結および個別売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。また、連結および個別営業利益、経常利益、四半期純利益においては、さまざまなコストの削減を継続しているものの、総コストを上回るだけの十分な売上を確保することができなかったことにより、前回予想を下回る見通しとなりました。

平成23年3月期通期の連結および個別業績予想につきましては、広告市場全体においてインターネット広告が緩やかな回復基調にあるものの、本状況下での当初の予算を保守的に見直すことにより、連結および個別売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において、前回予想を下回る見通しといたしました。

6. 経営合理化への取り組みについて

当社グループはすでに、役員報酬の減額および返上、人件費、原稿料および本社移転による賃料の削減、配信サーバーの集約等、さまざまなコストの削減および業務効率の向上に取り組んでおりますが、今後はこれらに加えて不採算事業の撤退による固定費の削減を予定しております。また、本日同時開示いたしました「代表取締役および取締役の異動に関するお知らせ」にありますとおり、当社経営陣の経営責任を明確化するとともに、ターゲティング型広告を柱とする抜本的な事業構造改革に着手することにより、来期業績黒字化への転換を目指してまいります。なお、経営合理化への取り組み内容の詳細については、対象事業の選定等、実施計画を策定中であり、決定し次第速やかに開示いたします。

7. 取締役報酬の減額および監査役報酬の一部返上の継続について

今回の業績の下方修正を真摯に受け止め、すでに平成 21 年 3 月より実施しております役員報酬の減額について、その実施期間を継続しております。

1. 減額幅の内容（取締役報酬）

代表取締役：報酬月額の 25% を減額

取締役：報酬月額の 20% を減額

2. 一部返上額の内容（監査役報酬）

報酬月額の 15% を返上

3. 対象期間

終了の時期については、今後の業績に照らし判断いたします。

※本業績予想の修正につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後のさまざまな要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上